



# 大島事業所トピック

## No. 313

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行  
〒100-0212 東京都大島町波浮港 18  
Tel 04992 (4) 0381 Fax 04992 (4) 0383  
ホームページ <http://www.ifarc.metro.tokyo.jp>

平成 18 年 8 月 3 日

### 黒潮はN型流路で経過、10月以降A型に移行！

--- 平成 18 年 8 ~ 12 月の黒潮流路について ---

平成 18 年 7 月 25、26 日に神奈川県横浜市において、漁海況予報会議が開催され、平成 18 年 8 ~ 12 月の海況予測が発表されましたのでお知らせします。

#### ・海況予測 (平成 18 年 8 ~ 12 月)

黒潮は期間中、N 型で推移する。後半に A 型に移行する。

#### ○水温の予測

伊豆諸島北部海域の水温は「平年並み」～「低め」、但し、暖水波及時には「高め」～「やや高め」、小冷水渦通過時には「低め」～「やや低め」、後半には「高め」～「きわめて高め」になると予想しました。

#### ・予測の根拠

伊豆諸島海域における黒潮流路の蛇行は、ほとんどの場合、九州南東沖に発生する小蛇行が遠州灘沖まで東進、発達することにより形成されます。現在、九州～四国の沖合には、小蛇行が存在しています (図 1)。過去 40 年間で 6 ~ 8 月に都井岬沖で離岸 90 マイル以上に発達したものはすべて A 型になりました。

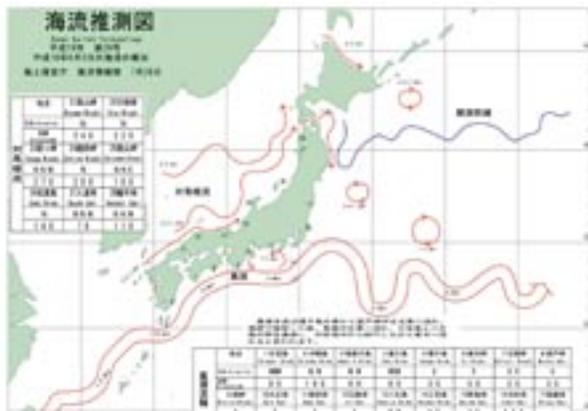


図 1 黒潮流路推測図

注：図は海上保安庁海洋情報部 HP より引用。

今回は、おそらく 4 ヶ月程度で遠州灘沖に来ると考えられますので、10 月後半以降に A 型になるでしょう。

#### ・今夏の伊豆諸島北部は低温傾向

伊豆諸島北部は 6 月下旬以降、水温が非常に低い状態が続いています。これは 2 月に都井岬沖にあった小蛇行が東に移動し、伊豆諸島付近を通過しているためです。7 月中旬～下旬の定地水温は平年に比べ、新島 -4.7℃、式根島・神津島 -3.6℃、三宅島・御蔵島 -3.5℃といずれも低くなっています (図 2)。低温の海域は御前崎沖まで広がっていますので 当分の間、この低温傾向は続くでしょう。今後、A 型に移行すれば、10 月には水温が上昇し伊豆諸島周辺は流れが速くなります。

海況状況に変化があった場合、改めて最新の情報を皆様にご報告しますので、今後の「一都三県漁海況速報」にご注意下さい。

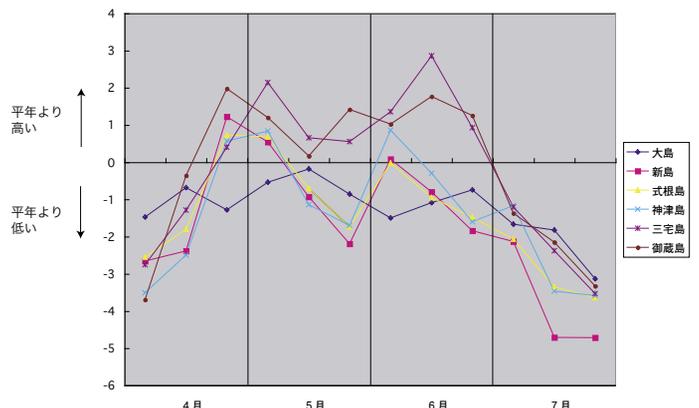


図 2 伊豆諸島北部海域の 2006 年と平年の水温差